

幼 兒 教 育

第 二 十 一 卷 第 八 號

大 正 十 八 年 八 月 十 五 日 發 行

目 次

| | |
|-------------------|------------|
| 幼稚園におけるプロジェクト | 久保良英 |
| 教育について感ずることども | 茂木由子 |
| 子供をのんびりこにこやかに | 林 夫 子 |
| 水上學寮の子供達 | 古屋としの |
| 米國の夏と日本の夏 | 林 千 代 子 |
| 乳兒期から四歳迄の子供の食物(一) | 一戸伊勢子 |
| 日本幼稚園協會に望む | 地方の一讀者 |
| 倫敦より | |

雜 報

日 本 幼 稚 園 協 會

會 告

○會費御拂ひ込みの節は御名前は初め御入會の時の御名前と同じにして頂きたう存じます。例之ば初め幼稚園名にて御入會になり、後、個人の御名前にて會費御拂込み等のことなき様に願上ます。整理上甚だ煩雜致しますから。

○會費未納は會計整理の上に甚だ困難致しますから確實に御納付下さいまし。向後萬一御不納久しきに互ります場合は乍遺憾雜誌發送を停止致します。

○會員諸君にて御轉居等の節は至急御一報願ひます。

○萬一本誌不著等のことがございましたら直に御一報煩したう存じます。

本誌定價

一冊(郵稅共)金貳拾五錢 六冊 前金壹圓五拾錢
十二冊 前金 參 圓 (郵券代用壹割増)

購讀申込

本誌購讀御希望の方は右定價表により振替貯金にて御拂ひ込み下さい。直に送本致します。(振替口座東京一七二六六番)

大正十年八月十二日印刷

大正十年八月十五日發行

東京市下谷區花園町一番地
編輯兼發行者 黒 瀬 豐

東京市本郷區駒込林町百七十二番地
印刷者 柴 山 則 常

東京市本郷區駒込林町百七十二番地
印刷所 會社 杏 林 會

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

發行所 日本幼稚園協會

本誌は最も平易な、最も教育的な子供雑誌たるべく苦心して居ります

ゴドモ

良友

童話

本誌はゴドモの兄様姉様に當り、小學生の讀物として最も適當な雑誌です

近來子供雑誌や繪本類が非常に多くなつて、既に二三十種に達してゐる。世の父兄諸氏は、この多くの同種中、はたして何れを子弟の爲に選べるゝであらうか。單に玩具と見做して、その選擇を慢然兒童の取捨に一任して置いてよいであらうか。

東京市小石川區 東町五十七番地 發行所 東林町五十七番地 發行所 電話 二九二六 石川 電話 二九二六 八二

幼 兒 教 育

第二十一卷
第八號

大正十年八月十五日發行

幼稚園に於けるプロジェクト

プロジェクトといふ事が合衆國に流行して居る。

我國でも毎月一二の雜誌に紹介されて居るが、人によりて意味が異つて居る。それで何れのプロジェクトが眞のプロジェクトであるか判断に苦しむ次第であるが、しかし漸次この術語の内容が纏まつて來つたつあるやうである。例へば一定の目的を定め、その目的に應ずる計企を立て、其の計企に資する凡ての材料を集めるといふこと、又聯絡の無かつた各種の知識を其の目的の中心に纏めて行き、人生に直接に役立つ知識を獲得する計りでなく、今後の知識開發の方法をも習得するやうにするといふ點である。

一例を取つて見ると、クリスマスが近づくことと、クリスマスが一の標的になり、クリスマスの装

東京帝國
大學講師

久 保 良 英

飾や送り物の考案製作は勿論のこと、クリスマスの起原、耶蘇の傳記、小亞細亞地方の地理、クリスマスに關する文學的作品、例へばクリスマスカロールの研究、詩歌音樂に關する調査や實習等を行はせる。即ちクリスマスを中心として、各科の知識を聯結せしめ、且つ生徒をして自由に創作し計畫せしめるやうにする。

かやうに説明して來ると別に新しい方法でもなく、これ等の考は從來教育學者の多く想到した所であるといふかも知れないが、しかし現在では最も大袈裟に且つ系統的に之を實際に行つて居る點が在來のものご相違し、且つ方法の上に幾多の新味が加つて居るのである。このプロジェクトは一般に小學校

乃至中學校で行はれて居ることが多く、議論をする者も是等を根據として居るやうであるが、この方法は又單に小學校や中等學校のみに限られないで、大分幼稚園の教育にも輸入されて來て、毎月の雜誌にこの方法が一つ位は必ず載つて居る有様である。

今一例として郵便局のプロジェクトを紹介しよう。ヴァレンチン祭日の來る數日前には子供の興味は、これに關する繪葉書と配達夫とに向くので、此機を利用して郵便局のプロジェクトを行ふのである。先づ遊戯室の一隅に、積木や厚紙とで、子供の考に委せて郵便局を作る。窓の所には切り紙細工の時に作つた種々の花や形を貼らせる。又文字を知つて居る子供に、POST OFFICE とか STAMPS とかの文字を雜誌などの大きい文字から切り取つて張らせる。尤もその前に近所の郵便局に連れて行つて、内部の構造やら局員の執務振りなどを參觀させる。而して前記の郵便局の窓口から切手を賣らせる（切手は使ひ古しの切手を用ゐた）各自がヴァレンチンの挨拶の手紙や繪葉書などを書く、その窓口から切手を求め、糊で張りつけて投函する。さうすると二三の局員を選び、捺印したり、分類したりして、之

を配達夫に渡す、配達夫がそれを名宛に従つて各自に配達をするといふやうなことをする。しかし郵便局は全日開かれるのでなく始業前三十分と午後とで、局長初め配達夫に至るまで毎日交代で任命される。但し子供の中に間違つたことをする場合には、再び郵便局參觀をやらせるとか、或は暗示を與へたりすることもあるが、しかし何れも子供相當に合理的な工夫を凝らすといふことである。

次には一幼稚園に於ける時計屋のプロジェクトを紹介しよう。子供に時計の時間を讀み得るやうに教へやうと保母は大きい時計の表字板を作り、針を動かして時間を示して居た。處が或る子供はその時計を作り出した。その考が級全體に傳はり、われもく〜と時計を作り、柱時計 懷中時計、腕時計等さまざまのものが出來上つた。その時或る子供は値段をつける紙を貼り付けた。それが動機となつて時計屋が始まり、賣り手買手手が出来た。かやうにして數日間は時計が主題となつて子供の興味の向くまゝ、種々の作業が行はれた。このプロジェクトに綜合された在來の科目を列擧すると、第一は算術で、數字を書いたり、錢を拂つたりすることが行はれ、第

二は綴字で、「時計屋」とか、「時計賣ります」とかの文字が書かれ、第三は言語で、時計に關する種々の會話が行はれ、第四は手技で、各種の時計の製作・著色は勿論、時計屋の製作・裝飾が營まれたといふことである。

在來の小學校では各科が孤立的になつて、その間に聯絡がなく、且つ各科の目的を強調して、兒童の興味を顧慮することが尠かつたが、このプロジェクトの方法では、一の問題によりて各科の活動が綜合され、しかも非常の興味と熱心によりて創案され、作業されるといふ利益がある。幼稚園には一定の教科とか教案とかは無く、これ等に捉はれて支離滅裂な知識を授けたり、又兒童の興味や實際生活とかけ離れた教授をすることは比較的少なく、謂はゞ學校系統中プロジェクトに最も近い保育をして居るのである。しかし現在の幼稚園は尙一層プロジェクトの方法を採用する餘地があるやうに思はれる。幼稚園では粘土細工でも積木でも唱歌でも繪畫でも會話でも、やりやうによつては凡てがプロジェクトに出来ると思ふ。在來の小學教育又は中等教育の全部の方法を廢して、プロジェクトにすることは大に研究の

餘地があると思ふが、幼稚園では全部このプロジェクトに改良して差支ないのではなからうかと私は考へるのである。勿論私は實際家でないから、實際の運用上どの點まで効果を收め得るかは知らないが、子供の興味や努力を喚起すること、又在來省みられなかつた創造的精神を養成すること、又各種の知識や技能を自づから上達せしむることに於て、このプロジェクトの方法が最も適したものと私は思ふのである。この點に於て實際家の御批評を仰ぎたいと思つて居る。

教育について感ずるところども

茂木女塾長 茂木由子

この頃児童教育といふ事が、家庭に於ても社會に於ても、非常に熱心に唱へられるやうになりました。子供の育て方といふと、昔から口にされてゐる事でありますが、最も重要な問題でありながら、それだけ研究がむづかしくつて、考慮を要する餘地は多いのであります。殊に時代が一變して來まして、生活が複雑に進んで行きますから、昔のやうな一口に言ふ所謂子供の育て方では、貧弱なのでございます。

私には、麻布中學に通學してゐます十六歳と十三歳の男兒と、只今すぐお隣の仲之町小學校に通學して居ます九歳の男兒と、三人の男兒が居りますが、これ等も男兒であります上に、私の主人が既に亡くなつて居りますものですから、教育には一入力を入れて居る積りでございます。近頃は、官立府立の評判のよい學校に、何處の御家庭でも入學させたいと、無理をしてまで大騒ぎをなさるやうでございま

すが、只今のやうに教育的設備組織が整然となつた時代に、官立だから、府立だから、と言つて、さほど私立の學校に優さつて、立派な設備がしてあり、又人格高い教師がお出でになる、と言ふわけでもありませんから、子供の健康と頭腦とを考へて、麻布中學の方へ通學させる事に致しました。殊に小さい子供、小學校、幼稚園位の子供たちを、何處の幼稚園は上流の子供達が來て評判がよいからとて、遠い幼稚園にもかゝはらず通學させると、毎朝通學に何時間と言ふ長い時間を費して、子供等につまらない無駄な時間と勞力とを徒費させるわけになります。それで私は、子供三人とも代々すぐお隣の仲之町小學校の附屬幼稚園にお願ひいたしました。この小さい子供を教育する上に、下らない虚榮から評判のよい幼稚園小學校を選んだ爲に起る種々の無駄は、ほんとによく母親方に考へて頂きたいと思ひます。毎朝早くから眠がる子供を起して、通學の途中が長い

から電車を幾つも乗換へるからとて、女中をつけさせて、大騒ぎして通はせてゐる御家庭を見ると、其の愚さにつく／＼あきれてしまひます。

只今九つになる末の子供が仲之町小學校幼稚園を卒業する折の事でございます。一體この赤阪區と云ふのは妙な所でございます。青山の山の手の方と、こちらの下町の方とは、同區内でありながら、政黨の争闘から絶えず不和がありまして、どうもうまく行かず、従つて教育等に於ても、小學校と小學校との争ひが暗にあるのでございます。政黨の勢力の上から、神聖なるべき子供等の教育する機關に、かくも汚れた空氣のしみわたつてゐることをほんとに残念と思つて居ります。この赤阪區には全體で六個の小學校がありますが、その中でピアノを有してゐる學校は唯一つしかありません。お隣の仲之町小學校にもピアノがないのですから、子供達の爲に音樂會を開き、或は運動會を開くとしても、ピアノを他の學校から借りて來るのも大した面倒なものですから、つひ／＼かうした催しがつぶれ勝ちでございます。そして今申しました政黨の争闘から、他の學校でピアノを買はうとしてゐると云

ふやうな事でも耳にすると、暗に手をまはして邪魔をしやうと云ふのです。互に手を取り合つて進むべき教育界が、このやうに他人の策略にかゝつて自由にさせられて居るのです。其處で私共は仲之町小學校にも、どうにかしてピアノを一臺買ひたいものだと思ひまして、之には學校側が主となつてピアノの事をやり始めますと、今申したやうな餘りよい効果がありませんから、私共父兄の方からそつと運動して、お金を募集して見やうと志しました。さうして私が私の子供の友達の御家庭を訪問して意志を述べますと、この邊は皆女學校以上を卒業した知識階級の奥様達なので、すぐ賛成してしまひまして、八百圓餘のお金が出来ましたので、私の同意生で音樂家でいらつしやる鈴木信子さんを顧問として、よいピアノを見立て、頂いて買ひました。只今仲之町小學校にありますのがこのピアノでございます。初め私は、子供が幼稚園を卒業した御恩がへしに、男の兒ですから五月人形でも買つて、學校にさし上げやうかと思つてゐましたが、自分ひとりで致しますよりも、大勢して心を合はせてしました方が、どれだけ大きい有益な事が出来るものか、をつく／＼感じま

した。

この春日本幼稚園協會の方々が奮起されて、あのめざましい「子供デー」の宣傳をなさいました時、仲之町小學校に於ても講演會が開かれまして、わざわざ日本幼稚園協會長として湯原元一氏が此處にも御訪問下さいましたので、この「子供デー」の講演會をよい記念に、私共の「母の會」が發會式を挙げたのでございまして。この「母の會」が生れたのが四月二十三日の事で、それから四ヶ月餘も経つてしまひました。この間に私共は此夏の初めに第一回「母の會」講演會を、下田次郎氏や其他の方々に御願ひしていたしました。これからは忙がずあわてずしつかりと「母の會」を進めてまゐる積りでございまして。この「母の會」も、兒童の教育を研究したい目的で組織されましたのです。女學校、女子大學を卒業されました、初めは高い理想を持つてゐられる方でも、お子様がお小さいのが五人もお出でになる上に御主人の御世話にお忙しいとされると、もう修養どころかとても何事も出来なくなつてしまふといふ風でございまして。それ故どうにかして、母親達が集つて互に研究し、子供の日一日と進歩してゆく頭に負けぬやうにしや

うといふのが、この會の目的なのでございまして。仲之町小學校にピアノを寄附致した折の皆様との團結が、大層役に立ちまして、「子供デー」のある前の晩までは、いつ「母の會」の發會式を挙げやうかといふやうな事は、具體的案も何もなかつたのでございましてが、「子供を大事にする」といふ爲に集る母親達の會だから、同じ「子供を大事にする」といふ目的から催される「子供デー」に、發會式を挙げた方がよいと思ひたち、夜遅くまで電話を都合の奥さんにかけて、速達をとばすやら、使を走らせるやら、私共の周章さ加減は、もし御存知の方があつたら、噴き出してお笑ひになりますでせう。とにかくもこのやうにして生れたのが「母の會」でございまして。「母の會」の方々は實に熱心な方許りで、誰が先に立つてするの誰がどうかからいやだの、と婦人の會にあり勝ちなつまらない不和が少しもなく、皆一つ力となつて活動して居ります。

秋になりましたら、九月頃から「母の會」主催で、女中さん慰藉會といふやうなものを始め度いと思つて居ります。これも子供を大事にするといふ意から生れましたので、女中も家族の一員として子供たちと

一緒に住んで居りますから、子供が女中に接することから色々な感化を受ける事が多いのでございます。女中を相當に教育してやるといふのは、子供に悪い影響を與へない爲めと、もう一つは女中と云へども人間の一員であるから充分修養する機會、精神を慰安する機會を與へてやらなければならぬのであります。この二つの重大な理由から、この慰安會を開く事に致しました。場所は仲之町小學校を拜借しまして、女中さんのことですから晝間はだめですから夜分に集ることとし、お茶お菓子を食べながらゆつくり其の晩は休んでゆくといふ風に致します。さうして小學校の先生方や「母の會」の會員が、一寸お話をしたりして、精神向上の資にあてる積りで居ります。この試みがどれ位の成功があるかわかりませんが、初めて様子を見ましてから、會の度數やプログラムを定める積りで居ります。しかし相當に効果のあることゝ信じて居ります。

私は子供達に對して放任主義を取りたいと云ふのが、常から希望でございます。私の庭には鶏が澤山飼つてありますが、これも子供が飼ひたいと云ひますものですから、子供の志にまかせて飼ふ事に致し

ました。さうして鶏の世話の子供にまかせて居りますので、子供は鶏を世話することから色々な有益な事を發見します。又中の子は大層ベースボールが好きで、ベースの道具をいろいろ買ふのです、これも私がかまはずに、子供の好むまゝにベースも自由に歩かせてさせて居ります。かうしてたい遠くの方から、間違ひのないやうに見守つて居ります。末の子がよく學校から歸つて來て、「今日キリストの繪を見て來たよ」などと云ふ時は、「さうかね、此れはミレ一の繪で、佛蘭西の百姓がお祈りしてゐる所ですよ」と、今度はこちらから繪を見せてやりますと、母親が自分と同じ繪に興味をもつてゐる事や、又母親の見せてくれた繪が實に立派なものだ、といふ考へが頭にはいつて、母親が自分に對する同情と、母親の學識のあるのを、どんなに子供はよろこぶでございませうか。子供より一步も二歩も進んだ母親であるといふことは、實に大事なことでございませう。

子供をのんびりと、にこやかに

内務省囑託

林 ふく子

かう云ふお話を聞きましてございますが、アイルランド人どドイツ人が、犬に藝當を教へる時に、アイルランドの犬は大層よく藝を覺えますので、ドイツ人は其をうらやましく思ひ、どうしたわけなのだらう、アイルランドの犬は利巧なのかしらん、とよく／＼ドイツ人が調べて見ますと、アイルランド

人は犬に藝當を教へる前に、この犬はどんな性質であらうか、又どんな缺點を有し、どんな長所を有してゐるかを、充分に調べた上で、それから藝當を教へ始めますから、大層はやく大層上手に、藝當を覺えてしまふのです。幼い子供に學問を教へ、行儀作法を教へるのも、犬に藝當を仕込むと同じ様な事ではないか、と思はれます。よく子供の性質、頭腦、家庭及び周圍の狀況、健康状態等を調べて見まして、さてそれから教育にかゝりましたら、有效な個性を重んじた教育が出来る事と思ひます。文部省が規定した標準、殊に子供の細い點に接する事の少な

い男子達によつて定められたる標準、一般的標準に従ふてゐる教育法は、何にもならない事と思はれます。子供の教育に當る人々は、家庭の母の教育に關する意見を参考として、文部省の規定は極く一般的のものとして、個性を重んじた特長ある教育法を施すやうにせねばならないと思ひます。

近頃の人々、殊に都會の人々は、神經過敏でいらしてゐるのは、目に見えてはげしくなつて來ました。その爲め、小さい子供達も、この空氣にしみていら／＼してゐるのです。先日私の友人の子供でミッション・スクールの幼稚園に通ふてゐるのですが、よくお祈りがあります時に、クリスチャンの家庭に育つてゐる子供は馴れてゐますから、ちやんと目をつぶり、手を組んで、お祈りの用意をしてゐるのです。ところがこのお子さんは、家庭でさういふ訓練にならされてゐませんから、お祈りの最中に、聲を發したさうです。それで先生方は非常に憤られて、そ

の子をひどく吐り、學校に居残つてゐるやうに命じましたところ、子供は先生の目をかすめて、家庭に逃げて歸つて來まして、お母さんに、「今日學校で先生に吐られて、僕しやくにさわつた」等と、吐られた事を心にもかけず、平氣で「しやくにさわつた」といふ言葉を云つてゐるのです。これほど今時の子供の精神がいら／＼として、少しの事でも過敏になり過ぎてゐるのです。もつと子供は、のんびりと、こやかに育てたいものです。都會の子供をのんびりと、こやかに育てる、といふ事はどんなに必要な事でありませう。社會の改良も、人類の改良も、總てその基礎となる子供の改良から始まる事になるのでなくては、根底から改良はとも出來ない事になります。子供をこやかにのんびり育てるには、それではどうしたらよろしいかと云ひますのに、子供の食物と衣食住ごとに注意を拂ふやうにしたらよいと思ひます。子供の食物等には、教育者、親たるもの、斯界の研究者が、もう少し眞劍になつて、多大の努力を盡して調査すべきものと思ひます。俗にも申します通り、おいしいものを澤山食べた後は、ちつともおこらない、といふ事がありますが、お腹がいつぱい

になつてゐれば、心もおだやかである、といふのは、ほんどうの事です。ですから、子供にもおいしいものを澤山食べさせてお腹をいつぱいにし、心をいつも快活にさせたいのです。衣食住の事でもさうでございしますが、今唱へられてゐる改良服等の類にも、理想は理想として、切迫して改良をなさねばならぬといふ事が餘りないやうな氣がします。袖を短くする、といふのにしても、現に私が長い袖でこの室で事をとつてゐますが、別にさう大した不便も感じませず、この儘長袖にしてゐれば袂の先がきれた時にはまた短く縫ひ込める、といふ經濟な點もあると思ひます。それよりももつと大切な事があるのを、私共は氣がつかないでゐるのです。幼稚園や小學校位の子供に最も大切なものは、下ばきを用ひさせる事です。私は調査する上から、日暮里等の託兒所や方の幼稚園を見て歩きますが、そのたんびによく小さい男の子や女の子が、お行儀をわらくして遊んでゐるのです、それで下ばきをはいて居りましたならば、どんなにお行儀がわるくても、餘りみつともない風をしないでらうと思ひます。強制的にでも下ばきを用ひさせて頂くやうにしたい事でございます。それから近頃はうわばりを子供達に用ゐさせてゐますが、あれは大層結構な事です。

水上學寮の子供達

古屋ごしの

此頃の夕べ、涼みがてら、兩國橋や永代橋あたりに出て、隅田川を見ますと、其處には、多くの小舟が竝んで居りませう。其の舟の中では、お父さんが船頭さんになり、お母さんは舟べりに出て炊事をし、子供等も生れてから舟を家として、生活してゐる人を見られます。このやうな境遇に生れた子供たちは、一體どうして教育を受けることが出来ませうか。彼等は、陸上に上ることが少く、舟が家で、然も絶えず居所が定まりませんので、最も頭腦の發育し易い子供の時代を、何の規則立つた教育も受けずに、過ぎてゆくものが多うございます。この水上生活者の子供等に、どうにかして、せめて小學校の義務教育だけでも、興へてやりたい、と云ふ希望から、南千住地方橋場に、水上學寮といふ、さうやかな學校が、今から三年前に設立されたのでございます。私は學校時代から、小さい子供たちの教育、殊に不幸な子供達の教育に、専心従事し見たいと云ふ希望

から、今春、青山女學院を卒業して、六月からこの水上學寮に、毎日子供らを教へることにになりました。未だ經驗も淺い私が、かれこれお話し申上げるのは、誠におはづかしい次第でございますが、他の普通の家庭の子供等とは如何に違つてゐるか、を述べまして、皆様にお導きを頂きたいのでございます。

この水上學寮が建てられてゐる南千住地方橋場には、隅田川驛とて、荷物を運搬して隅田川を上下してゐる小舟の集り場がありますが、この學寮も主としてその小舟の中に生活してゐる子供達の爲に、設立されてゐるのでございます。これは今申上げましたやうに設立されてから、今年で三年経て居ります。が、京橋區に住せられる石炭商木村清五郎氏が、御職業上石炭を積み下してゐる多くの小舟に生活してゐる子供等を觀察されて、水上に住む不自由勝ちな生活に同情され、この水上學寮の費用を全部負擔さ

れて、子供等からは授業料も學用品代も一切取らず、ほんとに美しい同情から、このやうな事業を始められたのであります。そして、子供等の教育は、どうしてもやさしい婦人の手に待たなければならぬ、と言ふ木村氏の御考から、私が此處に参ります以前からずつと、代々婦人の先生を雇はれたのでした。

只今在席生徒数は五十二名程ございまして、年齢は七歳から十三歳までの學齡兒童ばかりであります、男女一緒であります、男兒よりも女兒の方がずつと多く通學致して居ります。これは男兒は、十一二歳にもなれば、舟から荷をおろしたり、舟を漕いだり、一人前の働きが充分出來ますので、親達は學校によこすよりも、手助けに使ふ方が便利ですから、なか／＼勉強によこしません、それで學校に通つて居りますのが、女兒の方が多いのであります。五十二名の在席生徒数がありますが、その中で毎日出席して來ますのは、二十三四名位なものでございまして、これは水上生活者のこととて、今日は品川の沖へ舟をつければ、明日は洲崎の方へ行くといふやうに、いつも隅田川驛にばかり碇泊してゐません

ものですから、學校も休みがちなのです。中には大層熱心な子供もありまして、「先生、今日は品川から電車で來ました、」などと、昨日まですぐ前の隅田川驛から五六間歩いて來てゐた兒が、今日は品川から千住までわざ／＼電車でやつてくるといふのもあります。これも尋常五六年になつて十二三歳の子なら、かうして遠方から電車で來られますが、これが二二年の七八歳の子なら、とても出來ない事でございますから、つひ親の住居がかはると缺席してしまふのです。級は一年生が十數名、二年生が數名といふやうに、まちまちで、男兒女兒を一緒の教室で教へるのですから、私のやうな教授の下手なものには、骨の折れること一通りではありません。

教室に當てゝ居ります室は、四間に三間位の小さい室一つで、板の間に塵ゴヤを敷き、その上に長い机を幾つも竝べて居ります。ほんのかりの教室です。道路にむき出しになつて居りますので、人通りはげしい驛前のこととて、石炭を運ぶ荷車、砂利を運ぶ車等、絶えずがら／＼と通るのが響きますし、其の上狭いものでございますから、雨の降る日など暗くて、子供達の顔さへよく見え、空氣は窒息しそうに息

苦しうございます。學校に居ります時から、毎日曜
澁谷教會で日曜學校を教へた心持ちで、此處にまゐ
つて見ますと、この教室のむさくろしいのに私の勇
氣がくぢかれましたが、更らに其處に集つて來る子
供等の氣性の荒々しいのに、すつかり驚かされてし
まひました。こちらで算術を教へてゐると、向ふの
隅ではもう女の兒と男の兒とがつかみあつて喧嘩を
始めてゐる、泣き叫ぶ兒が出る、そつちではもうお
書物にあきて、机の上をびよ／＼わたり歩いてゐ
る、といふ有様です。私などがいくら大きい聲を出
して言ひ聞かせましたつて、とてもおとなしく等は
なりません。此處へ教へに來立てには、毎日大聲を
出して子供等を制するので、聲がすつかりつぶれて
しまつて、家へ歸ると兄等に大笑ひされた程でござ
いました。「今度來た先生はだめだな、ちつともぶた
ないんだもの」、「先生はぶたないから、もう少し騒
いでもいゝや」等と、男の子も女の子も區別なくわ
あ／＼云ふのです。「女と云ふものはおとなしくてお
行儀よくしななければいけないですよ、」等と靜かに
云つても、何を言はれてゐるのか一向解らず、親達
が舟乗りで荒い氣分になつて、二言目にはすぐ子供

の頭をなぐる、といふ悪い癖をつけて育てゝゐます
から、私が口で言つたりして何とてもだめなので
す。餘り騒がしいので、私も手にあましてゐるのを
見て、この教室の二階に住んでゐる、もと矢張り舟
乗りだつたといふ老人夫婦が、見かねて、「先生、う
んどぶたなくつちやだめですよ」等と注意してくれ
るのです。けれども、いくらなんでも、小さい子を
ぶつといふ荒々しい事はとても出來ませんから、一
生懸命聲をからして鎮めて居ります。中には、おと
なしの子も三人ほどありますが、これは舟乗りの子
供でなくつて、近所から通つて來てゐるのです。

この水上學寮が設けられてから、既に三年も立つ
ても、この様な有様ですから、始めの頃は學校の目
的を了解させて、子供を此處へ集めるだけでも、大
した努力だつたさうでございませう。自分の名前位書
けなくつてはいけない、物の勘定も間違ひなく出來
なくつてはいけないから、たゞで一錢のお金も入ら
ずに讀書きを教へて上げますから、お子さん達をよ
こして下さい、と一つの舟から、他の舟へと、わた
り歩いて、水上學寮の最初の先生は無學の親達を勸
誘して歩かれたさうですが、危い舟べりでたゞ遊ば

せて置くくせに、學校の様子がわからないのか、一向子供をよこさうとしなかつたさうです。これを思へば、私等はどこにかく後から上りまして、ずつと樂なのでございます。此頃は水上學寮の名もよくひろまりまして、四月、九月には、子供を連れてわざわざ頼みに来る親もありまして、先達も親が自分の子はどうだらうか、と教授を參觀に來たやうな、物の解つた熱心な親もあります。至らぬ私のやうなものでもこんなに頼られてゐるのか、と思ひまして、嬉しいやうな、又責任を感じて心配なやうな氣がいたしました。

水上學寮の授業は、小學校の程度と同じで、時間も八時頃から二時頃まで、暑中は午前中、勿論暑中休暇もございませぬ。春には、このすぐ近所に、赤地ヶ原といふ廣い野原がありますが、其處へ子供等とお辨當を持參で、楽しい遠足を催しました。千住といふ所は、工場が多く、煤煙の爲め空氣が汚れて居ります。其の上水上學寮の教室も誠に狭く不潔です。ですから、どうしても子供等にのび／＼した自然に接觸させなければならぬと存じて居ります。子供が家として住んでゐる舟は、いつぱい荷が積まれてゐまして、疊の敷いてゐる所はやつと二疊位、その上其處に五人の家族が寝てゐる等といふのは、珍らしいことでありませぬから、どんなに發育盛りの子供に衛生上精神上、害があるか、申すまでもない事では

ございます。これはどうしても、水上學寮は、讀書を教へるばかりでなく、ひろびろした、不安のない陸上の生活を、子供等に樂しませるやうに、將來はしなければならぬと思ひます。それから前に述べましたやうに、水上學寮は、一切お金を兒童から集めず、費用は教科書も筆紙墨も皆こちらから供給して居るのですが、舟乗りの子供は決して私共が考へるやうに貧しくなく、學校に來るのに二十錢三十錢のお金は、どの子も持つてゐるのです。私は始め、學校では何にもお金を費させないのに、どうしてかうお小使を持つてくるだらうと思つて、よく／＼調べて見ますと、子供が舟にゐると邪魔になるものだから、お金をわたして、これで何か買つて食べて夕方まで遊んで來い、と親たちは子供を陸へ上げてしまふのです。すると子供は、陸へ上りたくつてしかたがないものですから、大喜びで近所の駄菓子屋で買食ひしたり、水屋でみつまめを食べたり、すぐ近いものですから雷門へ出て活動へ這入り込む、といふ風にして、一日遊ぶのです。私もこゝに氣がつきましたから、お金は嚴重に取りしまつて、貯金をさせるやうにして居りますし、親の方にもお金を持たしてよこさないやうに言ひ渡しました。六月から貯金させた、子供等の貯蓄が、今三圓餘になつて居ります。

この他、色々の興味ある事柄を學びまして、かう

いふ道に進んで入つた事を感謝して居ります。さて將來、水上學寮はどうしたら理想的になるか、を一寸述べたいと思ひます。私のやうに年若い、經驗少い者が、申すことは、机上の空論に過ぎないかも知れませんが、非常な喜びを以てこの事業に従事してゐる者の説として、どうぞお聞き下さりまして、又御指導を頂きたいのでございます。

第一に校舎を改築せねばならないと思ひます。只今の校舎ではとても充分な教授上の効果を上げる事が出来ないでございませう。只今木村氏が、同じ橋場でございますが、新校舎を建築中でございますから、其が落成しましたら、幾分よろしくなるだらうと思ひます。狭い舟を家として浮草のやうに歩いて居りますのは、學校に通學することも出来ませんから、矢張り水上學寮には、將來は完備した寄宿舎を設ければ、一番よろしいのでございます。さうして、女兒は女兒のみの寄宿舎へ、男兒は男兒のみの寄宿舎へ、親切なる監督の先生をそれ／＼つけまして、義務教育を終る迄は、必ずこの寄宿に居りて勉強が出来るやうにさせたいと思ひます。

第二には學齡兒童ばかりでなく、その下の幼い子供の教育も、水上學寮に於て施すことにしまして、附屬幼稚園、附屬託兒所を設けたらよからうと思ひます。子供等も狭い危険の多い小舟の上で育られず、母親もどんなに安心して仕事が出来ようと思ひ

ます。

第三に水上生活者の父兄の教育を、子供と共に進めて行きたいと思ひます。いくら子供等をよく教育しましたが、舟へ歸ればまた直ぐ悪い荒々しい生活に浸つてゆくといふのでは、せつかくの努力も無駄になりますから、一方は子供の教育を完成させる爲に、又一方に置ては親たちにも舟の上で生活する人でありませうから、色々の不安もありませうし、不自由な事もありませうから、それを私共が相談相手となつて、よりよい生活に導いて行きたいと思ひます。それで毎月一回位に親の會のやうなものを開き、その日には遠くへ漕いで行つてゐる船頭さん達も、是非こちらへ寄つて、皆と一緒に集り、有益なお話を聞き、茶菓を樂しんで、陸上での樂しみを果すといふやうにしたいと思ひます。

この他細い事は澤山ございますが、餘り長くなりませうから、いづれまた述べさせて頂きます。先日岡警視總監の代理の御方が見えられて、水上學寮の授業を參觀されましたが、何んでも東京には、水上生活者が三千人も居るので、その人々の兒童教育等や其の人々の幸福をはかる爲に、岡總監が主となられて會のやうなものを組織されどか承りました。何にしてもそう云ふ試みは結構な事でございます。

米國の夏と日本の夏

實業家夫人 林 千代子

夏も半ば過ぎましたが、殘暑のきびしい頃になりました。今年の夏は、いつもアメリカの方で多忙な

暮しを致して居ります主人が、歸宅して居りますので、海にも山にも出掛けません代り、非常に楽しい家庭の生活を送りました。私共には、七つになる女の子と四つになる男の子と二人ございますが、いつも主人が留守勝なので、たまに歸宅して居りますと、子供達の喜びは何とも言はれぬほどでございます。

私共がアメリカから歸朝致しましたのは、今から四年程前でございますが、それからと言ふものは、毎年この夏こそ避暑に參りませうと存じながら、いつも主人が在米して宅には私共ばかりが留守致して居りますので、中々外出することが出来ませんでした。今年の夏こそと存じて居りましたが、主人が歸朝しましたので、また實行が出来ませんでした。この邊は日暮里の岡に高く聳えてゐますので、下には田端が見下ろされて、そんなに暑さも感じません

し、室の窓をあけて置きますと、風がよく這入つて、可成り涼しくございました。

いつも夏になつて思ひ出しますのは、桑港に居つて夏を過した時分の事でございます。アメリカの生活も、紐育やポストンあたりの東部と、桑港邊の西部とでは、生活の様も違ひませうが、私共は主として桑港に居りましたので、此の都會に就いてはよく知つて居る積りで居ります。桑港は割に北部に位置してゐますから、夏はさほど焼くやうなお暑さではないのでございますが、氣候は餘りよくありませんから、夏には太平洋に面した海岸の方に、子供たちを連れて来て、其處に一夏を過す家族達が澤山ございます。私共も、米國に居りますうち、よく子供を連れて、夏毎に、桑港の近くの、サンタ・クルーズやバセフィック・ロップ等の海水浴地へ、參りました。その時分は長女がまだ三つ位の時でございましたから、長女は頭にはつきりとあちらの海水浴地の様か

さまざまであるかどうかわかりませんが、是等の海水浴地には、鎌倉の海濱ホテルのやうな種類の、もつと立派な、もつと設備のよいホテルがございまして、其外には平家で極く涼しさうな貸家もありまして、食事等はホテルでするやうにしてあります。

然しかう云ふホテルの生活は、餘り至れり盡くせり、却て興がうすふございますから、少し考へのある方は、都會の文明生活から全く離れた、眞の田舎のテント生活をする人が、年々増してまゐりました。天幕生活をするに一番よい所は、カルフォルニア州でございませぬ。カルフォルニアは、六月頃から十月頃までは、殆ど雨がなく、夕立さへ降らない位でございませぬから、天幕生活で雨に苦しめられるといふやうな事は殆んどありません。それにカルフォルニアの果實や野菜の豊醇な事は、實際行つて見た方ではなければわからない位です。梨でも蜜柑でも、葡萄でも、大小さまざま、種子のあるのやないのや、味の變つた種類、色と云へ味と云ひ、實に立派なものです。それですから、天幕とお臺所道具とを用意して、山へ行きます。人々は果物を積んで罐詰めと

し、それを夏中の仕事として働きます。却て一定の勞働があつた方がきまりがよくて、身心ともに健康になります。また或人々は、一家族が大きな自動車に乗つて、自動車の中にお料理道具を積んで、景色のよい土地を見つけると、先づ其處に天幕をひろげて、數日間野原の生活をし、また子供等が飽きさうになつた時分には、また新しい土地へと進み、自由な旅行をつゞけて行く人々が、殊に増して參りました。この自働車旅行は實に氣持ちよい愉快なものです。日本人のやうに興味性が不足で、避暑は贅澤な生活をし、怠惰に遊んでゐることゝ心得てゐる人達とは、まるで異なります。

又夏期を應用して研究する人々も多く、大學は夏期に生徒が急に増して來まして、女學校等に奉職してゐて通常の勉學の機會を得ない人々の爲に、講習會が澤山開かれます。それ故都會には、地方からのぼつて來る人々でいっぱいになつて居ります。

さてこの話は此處までと致しまして、長女は只今七つにもなりましたので、來年は學校に入學させたのでございませぬが、學校の事を今から氣にかゝつて居ります。これがアメリカ等に居りましたから、

學校が數多く設けられてゐますから、子供を入學させるにしても何の心配もありません。我が國では中學校入學難が盛んなやうで、殊に宅の子供は幼稚園生活を經て居りませんものだから、尙更心配致して居ります。都下で有名な小學校は大層入學試験がむづかしく、幼稚園を卒業した子供でも、可成り難關であるやうに思はれますし、また互ひに競争する結果、教師に贈物などしても運動する等といふ事を耳にいたしました。こんな風では誠になげかはしいことゝ存じます。私共は外國に生活した關係もございませうから、語學に重きを置き、基督教的主義のある學校を選ぶつもりで居ります。其上、小學校と中學校と連續してゐる學校でございましたら、同じ教育の方針に教育して頂くことが出来ると思つて居ります。この三つの大きな條件で學校を選びたいでございます。經驗もない者でございますから、皆様の御意見を伺ひたいと思つて居ります。

六大都市の乳兒調査開始

乳兒の死亡率が毎年高くなつて最近の六大都市に於ける一才未満の死亡率だけでも大阪の百人に對して二十七を筆頭に神戸市二十六京都市の二十一、横濱市の二十、東京の十九、名古屋の十七の順序であつて

世界を通じて日本ほど死亡率の激増する國はないので今や日本は乳兒死亡國とまで呼稱されてゐるので斯かる憂ふべき傾向は國家の基礎を覆へすべきものであるから今の内に何等かの具體的の豫防策を講究しなければと内務省衛生局では調査費十五萬圓の中から幾萬の調査費用を割いて愈々來る九月から死亡率の激増、出生率の激減の原因に就て六大都市の乳兒調査を開始する事になつた、夫れで第一著としては東京市から始め死亡率の方は全市悉く、産兒の榮養、養育状態は特に市内人口密集せる深川、本所、下谷、淺草の不衛生地區を選定して衛生局の方では調査課の宇上技師が調査主任となつて調査員を各區に一名乃至兩名宛を設置し市役所、區役所、警察署と連絡を取り

各區で區役所へ乳兒の死亡届けのある毎に死亡原因を調査する方針を採つて約一ヶ年に亘り調査し大體の都市に於ける乳兒の死亡率を知悉して漸次同方針の下に他の五大都市にも及ぼすが特に横濱のある區劃を限定して家庭の保健調査をも序に行ふ事となつた右に就て潮衝生局長は語る「何しろ始めて遣る仕事だから調査員の粗瀆のない様に調査知識の涵養のために

講習會を開いて夫々試みに八月第一回を遣らし九月から本式に著手するが其方法は死亡があつたと聞けば直に懇篤なる書狀を家族に宛て何卒死亡原因を調査員に腹藏なく御話しを願ふの意味をかき送つて書狀のあとから調査員を遣らして調査する大抵各區で五人平均で乳兒が死亡するから擔當も毎日五人平均を調査させる、此の結果勤くとも豫防策の曙光を認定する事が出来ると思ふ」

乳兒期から四歳迄の子供の食物 (二)

東京女子高師講師 一戸 伊勢子

茶碗蒸(鯛の頭とも利用)

材料 鯛二尾、片栗粉大匙一、鹽少々、卵二個、野蜀葵五六本、椎茸二枚、醬油小匙二、煮出し汁、卵の分量の三倍、

方法 鯛の臟腑を取り去り、中骨を抜き、肉をこそけ取り、頭は庖刀にてたたくか、又摺鉢で摺りつぶして、之と肉とをませ合せ、鹽で味をつけ裏漉にかけおく、而して之を適當の大きに形作り、之に片栗粉をまふしつけおきます。

卵は割つて之に煮出しの冷めたものを加へ能く交合せ、醬油及び少量の鹽で味をつけておきます。椎茸は微温湯一合の中に砂糖小匙一杯を入れておけば、一二分間で柔くなります、故に之を一分位の幅に織に切つておきます。

野蜀葵は煤で、五六分の長さに切り、以上の材料を盛り合せ、之に卵を八分通り注ぎて熱せし蒸籠

の中に七八分間ひします。

注意 取り合せの材料は何でも結構です。椎茸の如き芳香の強いものは、其香氣の失せぬやうになるべく短時間柔くした方がよろしいです。茶碗に材料を盛り入れる際に、軽いものはなるべく下になるやうに盛入れたがよろしいです。

卵に煮出し汁を加へて入れる際には、煮出し汁の温度が高ければ、卵は煮ても柔く出来上りません。卵は割つて見て色の悪い時は醬油ばかり入れ、色のよい時に鹽ばかり入れます。卵を攪拌する時に強く交ぜますと、泡立つて出来上りが體裁がわるうございます。

昆布卷(鮭の頭利用)

材料 鮭の頭一個、昆布二本、乾瓢五本。

方法 鮭の頭を適當の大きに切り、之を昆布に包んで、中央或は兩端を乾瓢にて結び鍋に入れ、材料

を覆ふ程熱湯を入れ、初めは強火で沸騰させ、表面に浮いた泡を取り去り、後ち鍋に蓋をして、中火で昆布が柔くなるまで煮ます。而して味を見て、もし鹽氣の少ない時には醬油少々加へて、一二度沸騰させ、火からおろして、十分間ひします。

注意 昆布は青板昆布ならば外観も一層美しくなります。煮出し取りのあとの昆布ならば、味をつけるため、少量の味淋と砂糖等を入れて煮るのがよろしいです。

昆布卷の餘りに長きは體裁悪い故に、切竹の如く切りおくのがよろしくあります。この際には乾瓢で結んだところを竹の節と見てるのも面白うございませぬ。

鮭の頭を切るには、先づ齒の中央から庖刀を入れ、軟骨のところを切ると思ふまゝに切れます。後ち鰓下の所を庖刀入れて取り、後ち適當の大きさに切ります。

味噌汁(鮭の頭利用)

材料 鮭の頭一個、大根半分又一本、鰹節大匙一、味噌三十匁、お飯は味噌の量の三分の一。

方法 鮭の頭は適當の大きに切り、之に大根の銀杏切にせしものを入れ、熱湯を材料覆ふ位入れて、

火にかけて沸騰させ、表面に浮いた泡を取り去り、後ち味噌を摺り、此の煮汁にてゆるめ大根に入れて煮る。(味噌を摺る前にお飯を充分によく摺り、之れに味噌を入れて摺した方がよろしいです)。表面に浮いた泡を取り去り、後ち鍋に蓋をして中火で三時間位煮ます。

次に牛の腦や豚の腦を利用せんには先づ鹽水の中に之をよく洗ひ、表面となる薄い膜を剥ぎ後ち之を目簾に入れて熱湯をかけて、表面の蛋白質を凝固させて養分の損失を防ぎ、後ち鍋に熱湯を入れ之に葱及び生姜を入れて初めは底火にて沸騰させ、表面に浮きし泡を取り去り、約く十二三分間煮ます。而して其の目的によつてフライとなすなり、又はカツレットとなすか、又スチウとするもよろしいのであります。揚物とするには初め適當の大きに切りて用ゐるのであります。食べ馴れぬ中はなるべく薄く切つた方がよろしいのです。

味の點よりも普通の肉とはさほど劣らぬのであります。依てかゝる養分のあるものを常に心がけて工

夫して食べさせることは肝要であります。

次に發育盛りの御子様には、骨格や齒の主成分なる石灰質の多いものを、食べさせることよろしいのであります。比較的石灰質の多いものは貝類・鳥類の骨のスープ又腦や筋肉を發育させるために肉類・鳥肉・鶏卵等を與へるのであります。

又ビタミンを攝らせなくてはならないのであります。此ビタミンは比較的青い野菜類に多く、尙ほバター・牛乳・鶏卵などにもあります。其他米麥大豆類や魚類にも多少は含有されてあるのであります。から、是等を料理すると此成分を破壊されぬやうに注意して料理しなければならぬのであります。其他肝臟及び腎臟・腦などにも含有されてあるのでかゝる臓物の利用も最も肝要なのであります。

米も半搗まではビタミンは残つてありますが、精白米となるご段々に良い成分が取れて、澱粉のみ多くなるのであります。吾々は白米のみ食べて居ると脚氣や壞血病にかゝりますが、常に副食物を色々攝つて居りますので之れを以て補はれてあるのであります。

故に御子様にも常に比較的ビタミンの多い、キャ

ページや、菠薐草などを攝らせるのはよろしいのであります。纖維の多い野菜は煮て後裏漉にでもかけて食べさせるのであります。此裏漉にかけたものをバターにていためて味つけも一層よろしいのであります。

ビタミンは百度の溫度にて十分間位煮た位なれば一向差支がないのであります。高溫度にて餘り長く煮ると破壊されて仕舞ふのであります。

終りに際して尙ほ離乳期の食物に入り漸次なれてよく吸収されるやうになりましたらば、更に馬鈴薯を煮て裏漉にせしものなどもよろしいのであります。それに豆腐・かき卵なども結構之れより漸次進みて小魚の焼物、煮もの（小鯛・いほ鯛・鱈）など、す。

魚類も初めは摺て裏漉にかけて煮るなり焼くなりして漸次其儘煮焼する方が安全であります。消化の點より申せば煮たものより焼いた方がよろしいのであります。

左にじやが芋 料理法二三御紹介申します。

先づ芋を熱湯の中に入れて煮ます。之を皮を剥いて温い中に裏漉にかけるのであります。而して之に

卵黄を割り入れ、鹽で味つけるのであります。卵白は泡立て、其の泡を消さぬやうにジャガ芋にませ合せ、之れを小匙で形作つて、天板にバターを引いたあとで、焼くか又絞り出しに入れ、バターをひいた天板に花形又は渦巻に巻いて入れ、天火の中で七分焼くのであります。表面に少し色のつく位のところはよろしいのであります。

時折形を變へたり、又落焼きのやうにするのもよろしいのであります。

又卵白の泡立てた全部まで入れずに、約三分の二をジャガ芋に加へ入れ、残りの三分の一の卵白を絞り出しに入れて、落焼きのやうにした上に、之れを絞り出して模様などつけるのも、又美しくなつて結構であります。焼き返せば泡が消えますから、卵白に色の少しつく位のところがよろしいのであります。又裏漉せしジャガ芋に卵の白味を泡立て入れ、鹽で味つけ之れをバターを引いたパイ皿か、又適當のものに入れ、表面に卵黄を塗つて焼いたのも亦結構であります。

注意 ジャガ芋二百匁につき卵一個位でもよろしいのですが、然し養分として攝らないで多く入れてよろしいのです。二個位でも可いのであります。斯る際には、卵を入れて一度火にかけて煉るとよろし

いのであります。此際注意せぬと焦げる事がありますから、二重鍋にして煉ると安全であります。

其他 粉ふき芋として極く淡泊にして食させるも一法でありますし、又裏漉せし芋をゼラチンで固めて、サクカリン少々入れて、味つけてよせ物として食させてもよろしいのであります。

卵は半熟程度にして食べさせるには、スープの中に入れるのもよろしい、少くも手数をかけて、先づ熱したスープの中に卵白を泡立て、入れ、一度返して之れを椀に盛り入れ、一二分間にして先づ卵白の泡の中央に盛り入れ、然る後ち之れにスープを注ぎ入れて食べさせるのもよろしうございます。

次にゼラチン三枚を水に浸して柔くなつた時に、之れに水又はスープ一合位入れて、火にかけてかきませつゝ煮るのであります。そしてゼラチンが溶けましたらば、之れを溫度を下げて體溫位になりまし、た時に、卵黄を二個位ませ入れて固め、後ち適當に切つて用ひるのもよろしいし、又ゼラチンを半分にして半分には卵黄、半分には卵白の泡立てたものを入れて固めるもよろしいです。スープを用ひずに水を入れし時には、砂糖少々入れて甘味をつけるとよろしいです。又少量のセリ酒を入れても、其味が結構になります。

日本幼稚園協會に望む

地方の一讀者

學會でも協會でも團體としての會團は常に其存在を社會に最も雄辯に公表して會團の趣旨的として社會に實現せしめて文化の幸福に浴せしむることは終局の目的ではありませんまいか。他の一面に於ては其功果によりまして其會團の崇敬者が多々益々夥くなりて會員の増加會團の權威も益々發揚いたして日本幼稚園協加の名に相副ふことになりはいたしませんかと存じます。私は現在に於ける帝國兒童教育の一般即ち幼稚園の實況を觀察いたしますと發展の運命はなく現況維持と申す有様です、其の原因は種々ある様であるが市町村の教育費の負擔が急劇に加重せられたので義務教育費さへも四苦八苦の状態で如何に兒童教育の必要を認めても更に現在よりも多くの幼稚園を増設すると申す勇氣もなければ經費支辨の途もありません。果して此の理由によりて停止の状態にあるものなれば差向き幼稚園の發展は市町村費に依らず各地方々々の有力者の義舉に依りまして停止の状態より脱して發展の進運に向いたいと存じ

ます。茲に於て私は貴協會が一番地方兒童教育の爲めに御勵精を願ひたい。幸に夏期の休業も近附てまいりますから二三の教育家が團體を作りて巡回的に各都市の有力者に對し兒童教育の急務を遊説して頂きまして有力者自らの諒解を得て私設幼稚園の創立を促進し義務教育との歩調を整へて進行いたしますことに御努力下されましたら兒童の幸福は偉大なるものであると信じます、亦協會といたして最も意味ある御行動ではありませんまいか。私は信じます、保姆の修養基より必要ですが、時代は內的發展よりも外的發展とより多く要求して貴會この點に御留意下されて有力なる幼稚園設立遊説員派遣の御實行を切望いたします。今日全國都市の幼稚園は入園志願者を其園に收容し得る幼稚の數倍を有して救助の途に苦しんで居り、現に二部保育の案も立てられてある様です。此の機會に貴協會が御指導を下されることは最も貴會の存在も趣旨も全國に徹底し崇教者も倍加して雄大なる會團となることを確信いたします。

倫敦より

倉 橋 惣 三

この書簡は在英の倉橋主幹が湯原先生に宛てた私信ですが、其の大部分をお許しを得てここに載せること、致しました。

「……………アメリカは勿論、殊に英國が近時幼児保護の問題に力を注いで居ることは、驚嘆すべきものがあります。當國衛生省の方の案内や紹介で、いろいろその方の視察を致して、絶えずいろいろの事を考へさせられてゐます。實際いくらでも問題はあるのでございます。昨日も産後虚弱の母親と赤坊(貧民の)とのために暫く逗留させて静養を與へるところをロンドンから二時間ばかりの田舎へ見に行つて参りました。我國のために實行したいこと、幼児達のためにしてやりたいことが、際限ない位であります。

今日は、母親と幼児との爲のいろいろの協會の聯合本部とも申すべきところへ参つて大分獲物をして参りました。本當にあれもこれもしなければならぬことばかりです。しかし其のいろいろの急務の中の

急務はこれらの事業に従事する人達を組織的に養成することです。我國にこの完全な設備の出来ない中は、我國の兒童保護事業は本當のものにはなりません。これは兒童保護にかぎらず、一般社會事業従事者の養成機關といふ問題の中に含まるべきことであります。アメリカや英國のその施設を見て、また、時にはその生徒になつて見たりしまして、その必要をしみく感じてゐます。大規模に小規模に私にも腹案がありますが、兎に角、是非その實現をしなければならぬと思つて居ります。實にじつとしてゐられないような氣がして参ります。

○ この七月十八日から四日間ブラッセルで開催される第二回兒童保護萬國會議に参列すべしといふ電命を受けました。新聞によりますと、内務省からも代議員が派遣せられる様ですし、私のはどういふ方面なのかと思つて居りますが、何れにせよ誠によき機

會と喜んで居ります。此の會議は極めて問題の範圍の度は一般兒童問題で、少年犯罪問題、異常兒童問題、兒童社會衛生問題、戰爭孤兒問題等を包括して居ります。多くの有益な參考を得ることと思つて居ります。こちらでは、駐英ベルギー大使が大に力を入れて盡力して居るので、英國からその會へ行く委員が出来て居りますので、是等から便宜を得て居ります。

それから、これは世界的會合ではありませんが、英國、米國、英國諸殖民地からなる所謂イングリッシユスビーキングの幼兒保護會議が英國主及女王のバトロネーヂの下に此の七月五日から三日間ロンドンに開かれます。これは特に招待されて居りますので、出席する豫定で居りますが、これもまた有益のものと思ひます。二つとも丁度よい機會だと思つて居ります。

○ 今日には面白い日で御坐いました。午前は前に申上た幼兒保護聯合本部へ參り午後はロンドン大學の女子カレッジを參觀に行き、夕方からは成年者教育世界協會の茶話會によばれてゆきました。これは、御承知のごとく労働者のための教育事業が、この國と

しても、まだ新しい方の社會的教育運動であります。世界協會といふのは、こゝにインターナショナルに聯絡して行かうといふので、今夕集まつた人達の中にも、チェコスロバツク人、オーストラリヤ人、ポーランド人、ロシア人、デンマーク人、といつた風に、小さい茶話會ながら驚くべき世界的のものであります。その半數餘が婦人なのも著目すべきこと——この國としては何でもありませんが——でありました。その婦人達も勿論よく話しました。

○ 春の末から夏にかけて英國の氣候のいゝには驚きました。六月といふのに、大した暑いことはありませんのみか、夏中大體こんなものだといふ話ですから羨ましくなります、それに日の永いこと、此頃でも九時過ぎ迄は全く明るいつつていゝ位です。まだ、ツワイライトがながくなるのださうです。その夕方は、殊に涼しい長いツワイライトを、軽い白い運動服で、若い男女が毛氈を敷いた様な青いローンの上で、テニスをして遊んでゐるのは、見てゐるだけでもいゝ心持ちです。これだけでも神經のおつとりした、穩かにゆつたりした英國人の氣質が養はれる譯だと考へて見たりします。

○ しかも、この長閑な背遊びの後ろには、コールストライキが二ヶ月近くも續いてゐるのであります。工業の停止、アンエンプロイメント、労働者家庭の饑餓、鐵道の日増しの運轉數減少、臺所の石炭缺乏、燈火の節約、があるのです。英國人氣質は昔ながらでせうが、近世産業組織は遠慮なくその實相をあらはして來て居るようです。社會は變つて來ても英國人は、長閑に戶外遊戯に餘念ないのです。——見物人だけが手を組んでみたり頭をおさへて見たりして考へておられます。(六月七日夜、ロンドンにて)

日本幼稚園協會役員

會長 湯原元一

主幹 倉橋惣三

評議員 (イロハ順)

乙竹岩造。吉田熊次。田子一民。棚橋源太郎。

田中ふさ。乗杉嘉壽。野口援太郎。野口幽香。

安井哲。横山榮次。藤井利譽。下田次郎。

澁谷徳三郎。日田權一。弘田長。菅原教造。

幹事 (イロハ順)

井村くに。坂内ミツ。星野樂。及川ふみ。

和田實。和田くら。梶原槍。高橋なか。

土川五郎。奈良山梅。向井琴柱。野間トヨ。

黒瀬艶。丸山千代。小向きみ。小山花。

崎山茂。

明治三十四年一月二十八日第三種郵便物認可(毎月一回十五日發行)
幼兒教育 第二十一卷 第八號
大正十年八月十五日發行
大正十年八月十五日印刷

印刷所

合資會社

杏

林

舍